

- 問1 明治政府が地租改正において、納税の方法を従来の「米による物納」から「現金による金納」へと改めた主な理由として最も適切なものはどれか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
1. 豊作や不作、あるいは米価の変動に左右されず、政府が安定した税収を確保できるようにするため。
 2. 政府が米を直接管理することで、海外への輸出を独占し貿易赤字を解消するため。
 3. 農村での貨幣経済の普及を抑制し、農民が自給自足の生活を維持できるようにするため。
 4. 地主の権限を弱め、すべての農民に平等な納税の義務を課すことで江戸時代の身分制を完全に打破するため。
- 問2 19世紀後半のイギリス植民地支配下のインドにおいて、主要な港湾都市と内陸都市を結ぶ鉄道網が急速に整備された主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. 宗教聖地への巡礼者を運び、各民族の文化的な独立を支援するため
 2. 大西洋と太平洋を結ぶ最短の交易ルートを確認し、中継貿易を盛んにするため
 3. 南アメリカから輸入した鉄鉱石を内陸部の製鉄所へ輸送するため
 4. 内陸部で生産された綿花を効率よく輸出するとともに、支配を拡大するため
- 問3 岩倉具視を団長とし、佐賀出身の山口尚芳ら政府の中心人物たちが参加した欧米視察において、当時の日本の状況を示す記録写真の特徴として正しいものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. 欧米諸国との軍事同盟を強調するため、全員が最新式の軍服を着用している
 2. 視察先の文化に完全に合わせるため、全員がシルクハットに燕尾服で統一されている
 3. 視察団の全員が、日本の伝統を誇示するために江戸時代と変わらぬ丁髷（ちょんまげ）姿である
 4. 特命全権大使の岩倉具視が和服を着用し、他の随行員の多くは洋装で並んでいる
- 問4 地租改正の内容とその後の経過について説明した文として、正しいものを選びなさい。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
1. 地租改正によって農民の税負担は江戸時代よりも大幅に軽くなり、農村の生活はすぐに豊かになった。
 2. 税を納める義務は、土地を耕作している小作人に課せられ、土地の所有者は免除された。
 3. 当初、税率は地価の3%とされたが、各地で反対一揆が起こったため、のちに2.5%に引き下げられた。
 4. 地租改正によって現金での納税が始まると、米の価格が下落したため、政府はすぐに物納に戻した。
- 問5 明治維新の改革が進むなか、1869年に明治政府が全国の藩主に対し、それまで支配していた土地と人民を天皇へ返上させた政策を何といいますか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 廃藩置県
 2. 版籍奉還
 3. 地租改正
 4. 大政奉還
- 問6 明治政府が1872年に群馬県に開設した、輸出用の高品質な生糸を生産するための官営模範工場の名称として正しいものを選びなさい。 (2020年 大分県公立入試 類似)
1. 富岡製糸場
 2. 八幡製鉄所
 3. 足尾銅山
 4. 長崎造船所
- 問7 明治新政府が、それまでの太陰太陽暦を廃止して太陽暦を採用した背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 山口県公立入試 類似)
1. 古くから伝わる干支や暦の習慣を全国一律に禁止し、キリスト教を国教化するため
 2. 藩ごとに異なっていた独自の暦を統一することで、中央集権的な軍事動員を容易にするため
 3. 欧米諸国と共通の基準を導入することで、近代国家としての体裁を整えるため
 4. 農業生産を向上させるために、月の満ち欠けに基づいた農作業の伝統を保護するため
- 問8 明治政府が1871年に実施した「廃藩置県」の目的や内容として、最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 香川県公立入試 類似)
1. 西郷隆盛らの主張を容れ、旧藩主の軍勢力を結集して海外への武力進出（征韓論）を準備するため
 2. 旧来の藩主（大名）から土地と人民を統治する権限を取り上げ、中央政府が任命した官吏を派遣して直接統治するため。
 3. 武士に認められていた帯刀や苗字の特権を廃止し、四民平等の社会を実現して徴兵制の準備を整えるため。
 4. 徳川慶喜に政権を返上させることで、幕府の組織をそのまま新政府の行政機関として再利用するため。
- 問9 明治政府が土地の所有者に「地券」を交付し、地租改正を断行した最大の理由として、当時の政府が直面していた課題と照らし合わせて正しいものはどれですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)
1. 欧米列強に対抗するため、土地を担保にして海外の銀行から多額の借金をするための証明書が必要だった
 2. 江戸時代の石高制を維持したまま、徴兵令に必要な軍事費を米で効率よく集める仕組みを作る必要があった
 3. 廃藩置県などによる急激な社会の変化に対応するため、安定した現金収入による財政基盤を確立する必要があった
 4. 地主の権限を弱めて自作農を育成することで、農村部における自由民権運動を抑え込む必要があった
- 問10 1868年に明治天皇が神に誓う形式で発表した、明治新政府の政治のあり方を示す基本方針を何といいますか。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
1. 王政復古の大号令
 2. 版籍奉還
 3. 五榜の揭示
 4. 五条の御誓文
- 問11 1872年に公布された「学制」の目的や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 天皇に対する忠誠や道德の基準を示し、国民としての精神的な柱を確立することを主目的とした。
 2. 個人の尊厳を重んじ、民主的な社会の形成者として必要な教育の基本を定めるために制定された。
 3. 身分や性別による区別をなくし、すべての国民が等しく小学校教育を受けることを目指した。
 4. 授業料をすべて国費でまかない、国民に金銭的な負担を一切かけずに義務教育を普及させようとした。
- 問12 明治政府が目指した、それまで各地の藩が持っていた領地と領民を天皇に返し、政府が全国を直接統治するような国家体制を何といいますか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
1. 地方分権国家
 2. 連邦制国家
 3. 中央集権国家
 4. 立憲君主制
- 問13 岩倉使節団の一員として欧米諸国を視察した大久保利通や木戸孝允らは、帰国後、当時の政府内で高まっていた「朝鮮に兵を送るべきだ」という主張に強く反対しました。大久保らがこの時に示した、日本の近代化を進めるための基本的な考え方はどのようなものですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)
1. 海外への出兵よりも、地租改正や徴兵令などによる国内の整備と産業の育成を最優先する考え方
 2. 武力によって近隣諸国との外交問題を解決し、日本の国威を海外に示すことを最優先する考え方
 3. 国民の権利を認める憲法を早期に制定し、国会を開設して民意を政治に反映させることを最優先する考え方
 4. 江戸時代から続く幕藩体制を復活させ、地方の武士による統治を強化して秩序を維持する考え方